

★飲水日誌（シスプラチン併用ショートハイドレーション化学療法）

シスプラチン投与翌日、翌々日にOS-1やボカリスエットなど1Lを含む1.5L以上の水分を取る必要があります。この日誌に飲水量を記入してください。食事が十分取れている場合は500mL程度は摂取できていると考え、OS-1などの1Lだけでも問題ありません。また、水分摂取が困難な場合は入院して点滴をする方法もありますので、無理をしなくともかまいません。飲水が困難であった場合は、ご連絡ください。

	1コース目			2コース目		
	シスプラチン投与日	翌日	翌々日	シスプラチン投与日	翌日	翌々日
食事摂取量	割	割	割	割	割	割
500mL ペットボトル		本	本		本	本
水分摂取評価 (薬剤師チェック欄)						
嘔気						
嘔吐	回	回	回	回	回	回

	3コース目			4コース目		
	シスプラチン投与日	翌日	翌々日	シスプラチン投与日	翌日	翌々日
食事摂取量	割	割	割	割	割	割
500mL ペットボトル		本	本		本	本
水分摂取評価 (薬剤師チェック欄)						
嘔気						
嘔吐	回	回	回	回	回	回

	5コース目			6コース目		
	シスプラチン投与日	翌日	翌々日	シスプラチン投与日	翌日	翌々日
食事摂取量	割	割	割	割	割	割
500mL ペットボトル		本	本		本	本
水分摂取評価 (薬剤師チェック欄)						
嘔気						
嘔吐	回	回	回	回	回	回

	7コース目			8コース目		
	シスプラチン投与日	翌日	翌々日	シスプラチン投与日	翌日	翌々日
食事摂取量	割	割	割	割	割	割
500mL ペットボトル		本	本		本	本
水分摂取評価 (薬剤師チェック欄)						
嘔気						
嘔吐	回	回	回	回	回	回

	9コース目			10コース目		
	シスプラチン投与日	翌日	翌々日	シスプラチン投与日	翌日	翌々日
食事摂取量	割	割	割	割	割	割
500mL ペットボトル		本	本		本	本
水分摂取評価 (薬剤師チェック欄)						
嘔気						
嘔吐	回	回	回	回	回	回